



とつか  
2016年11月会報 第265号

- 2016 国際会長(IP) Joan Wilson (カナダ)  
主 題 “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」  
スローガン 「手を取り合えば、もっと多くのことができる」  
アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao (台湾)  
主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」  
スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」  
東日本区理事 (RD) 利根川 恵子 (川 越)  
主 題 「明日に向かって、今日動こう」 “For the Future, Act Today!”  
2017 スローガン 「手を取り合って、今、行動！」 “Together, Let's Roll Now!”  
湘南・沖縄部部長 若木 一美 (横浜とつか)  
「あなたが退会しない理由は？」 ～明るく・楽しく・元気よく～  
クラブ会長 浦出 昭吉 「初心に帰ろう、グッドスタンディング目指して」  
副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 小俣 妙子  
主 題 ネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄

川越  
これまで20年  
温故知人  
明日に向かって新しい出会いを  
ワイズメンズクラブ国際協会  
第20回 東日本区大会  
2017年6月3(土)・4(日)  
会場：ウエスタ川越  
ホストクラブ：川越ワイズメンズクラブ  
協力クラブ：埼玉所沢 各ワイズメンズクラブ  
後 援：川越市  
川越商工会議所(社)小江戸川越観光協会  
(公財)埼玉YMCA



会長ひと言

浦出 昭吉

～天知る、地知る、我が知る～

いったい自分は、どの神さまにお赦しを乞い、どの神さまにお礼を申し上げているのか、分からなくなる時があります。

子どもたちが大きくなってしまった今となっては、その子たちは何も言いはしませんが、孫がもう少し成長したらきつと言うでしょう。「おじいちゃん、おばあちゃん、ご先祖さまにありがとうと言いなさい。そして、天に誓って悪いことは絶対にしません、と約束しなさい…」と。でも、一方です思うんです。自分がそうであったように、長い人生、女房、子どもにはもちろん、心を許した親友であっても同じようなことが起きないとは断言できません。特に 孫に至っては、私の孫ですもの…ね。でも、いいんですよ、神さまと私の二人だけの秘密なんですものね。それで、ここにいう神さまって、いったい誰の事なの…、イエスさま？ ウーン、仏さま？ ウーン、それとも ウチにいる ‘山の神’ さまのことかしら？ ウーン…。お話はこれでおしまいです、実は標題のコトバは、皆さんよくご存知の、「天知る、地知る、我知る 人(子)知る」という ‘悪事はいつか必ずあらわれる’ と戒めた中国の後漢書のコトバをちょっとお借りしました。

お孫さんたちに囲まれておいでのワイズの皆さんは、このようなことをお考えになったことがおありでしょうか。

◎今月の聖句◎

どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

—テサロニケの信徒への手紙→5章18節—

神は、これからはどんなことがあっても喜びなさい、何があっても喜ぶとチャレンジしてみなさい、これが私たちに与えられた一つの課題なのです。誰にでもできることを繰り返すことで、ビジョンを立ててチャレンジする人生が、より大きな喜びを与えてくれると説いておられます。

強調月間 **ワイズ理解**  
**ファミリーファスト**

‘ワイズ理解’、日本で初めてのワイズは1928年11月10日、大阪クラブがチャーターされ、この日を記念し区ではY's Dayとし、今月をワイズ理解の月と決めております。

‘ファミリーファスト’、Family Fast、いわゆる TOF を家庭内や知人、友人に呼びかけて行う献金を指します。TOF とは、例の2月に実施している ‘断食の時’ のイベントのことで、その月の例会では食事をしないで、その分を国際へ献金しようという奉仕活動のことで、それに右へならえと行うのが、このファミリーファストです。

TOF としては、@1,300円以上が目標値です。

10月在籍者数			10月出席者数			出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOF・Y	E	S	ロ	バ
メ	ン	13	メ	ン	9	85%	他	(円)	(g)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
メ	ネット	9	メ	ネット	3		前	月	迄	0	0	0	0	0	0	0
			ゲ	スト	ら		当	月		0	0	0	0	0	0	0
計		22	合	計	12		累	計		0	0	0	0	0	0	0

## ☆湘南・沖縄部会(第1例会振替え)報告☆

若木 一美

日 時： 2016年10月1日(土) 13:00~18:00

場 所： 神奈川県立・YMCA 三浦ふれあいの村

出席者：(ゲスト) 岸 正晴先生 ほかに2名

(ビジター) 利根川恵子理事 ほかに34名

(メン) 浦出・長田・加藤・川津・鈴木・土方・吉原・若木

(メネット) 加藤・吉原 計)48名

まずまずの曇天の下、第20回湘南・沖縄部会を主宰いたしました。

一昨年 部長就任時から部会は「YMCA 三浦ふれあいの村」でと決めておりました。当時は 設置者の神奈川県が緊急財政計画のなかで廃止を含む見直しを検討していました。この施設は昭和47年9月に県立三浦臨海青少年センターとして設置したもので、青少年の野外体験や県内青少年指導者の養成拠点の一つとして機能していました。

私も 設立当初からここで研修をしたり活動したりと、私の活動の原点でした。

部長就任以来、施設との打合せやプログラムの検討を進めてきましたが、突然の脳梗塞発症で入院治療することとなり、内容も、当初予定した1泊2日の部会から、大きく変更を余儀なくさせられました。関係の各方面にはご迷惑をお掛けし 誠に申し訳ありませんでした。

さて、当日は 利根川理事を始め多くの関係者の皆さん約50名が集い、楽しく 学び多い一日を過ごすことができました。

記念講演は、NPO 法人神奈川県レクリエーション協会副会長の岸 正晴先生から、「野外活動とレクリエーション」のご講演をいただき、また

初めて訪れたワイズの皆さんのために 当ふれあいの村の森田義彦所長によるご挨拶と館内見学、そして懇親会と続きました。ご参加の皆さんから、『古い建物だけど、行き届いた維持管理がされ、海の体験もできる良い施設ですね…。』とのご感想を頂きました。

例年、ホテルなどの設備の充実した会場で部会が開催されておりますが、今年は 各クラブの担当主事さんやふれあいの村の職員さん、部担当主事などの皆さんの知恵と力をお借りし、無事開催することができました。本当にありがとうございました。また、ホストクラブのつつかクラブの皆さんを始め関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。

私自身、脳梗塞という思い掛けないことがありましたが、「三浦臨海」で開催できたという思いでいっぱいです。皆さま ありがとうございました。



## ☆部会の記念講演から☆

加藤 利榮

NPO 法人神奈川県レクリエーション協会副会長岸正晴氏、今回の部会の記念講演者として若木部長肝いりでお招きしたお方、そして岸さんのもう一つの顔、それはこの10年来 横須賀のご自宅でいわゆる‘若年性認知症’の奥様の介護をなさっておられるとのこと、その時の写真入りの新聞も拝見しました。

前置きが長くなりました。講演のテーマは、「野外活動とレクリエーション」、部会の場所に相応しいテーマです。レクの原点は野外活動、子育ても‘広い野原に木と小川と犬一匹’が整えばそれで十分、1週間のキャンプ生活は、学校で習う1か月分に当たる、自然そのものが先生であり、指導者となる、成長期の子どもたちには‘自然’は必須であり、是非‘大自然’を感じさせたいものだ、それには病院・学校、そして社会福祉やソーシャルワークが源となるキリスト者の博愛の心ともいわれるセツルメントなどとの連携も必要だ。野外活動は、危険と安全のあのワクワクした感覚のタイトロープが楽しみ、そこに‘おじさん’の出番がある、大切なおとなのセイフティネット。「教える」よりも共感を、あくまで主体は子どもたち、‘タイカン・タイケン’を前面に、それでいて、美しいものには 共に見逃さないような‘おじさん’でありたい…。そのことが、‘自分という人間が多くの命に囲まれたひとつの命’であることを 今更ながら胸を締め付けられる思いで気付かされる…、と熱のこもった中身に、時折 窓の外に聞こえる子どもたちの喚声を耳にしながらの1時間でした。



## ☆第2例会報告☆

小俣 妙子

日 時： 2016年10月18日(火) 18:30~20:00

場 所： 湘南とつか YMCA 202 号室

出席者： 有田・浦出・小俣・土方・若木・杉本・長田・吉原(2)・土方・小俣・加藤(2) 計) 13名

### I 報告

- ① 10/1：第1例会(部会に振替え) ➤ (別掲)
- ② 10/8：You & I コンサート ➤ (別掲)
- ③ 10/13：リーダー・ワイズ交流会 ➤ (別掲)
- ④ 10/15：チャリティーラン ➤ (別掲)
- ⑤ YMCA 関係：リーダー交流会への感謝(ほか) ➤ (別掲)

### II 協議

- ① 10/20(木)：定款検討意見提出期限
- ② 10/23(日)：定款検討会・同盟会議室・14:00~
- ③ 10/29(土)：横浜 YMCA 混声合唱団コンサート
- ④ 11/2(水)：湘南とつか Y 祭・のみの市値付け 14:00
- ⑤ 11/3(木)：同 ・8:00 集合
- ⑥ 11/12(土)：コロヘ今村コンサート：関内ホール
- ⑦ 11/26(土)：メネット会・東陽町 Y
- ⑧ 11/26(土)：第2回部評議会・関内中央 YMCA
- ⑨ YMCA 関係：全 Y - X'mas ほかに

### III その他：11月号ブリティン原稿の依頼。

なお、定款改正検討では、問題点等を記載した資料が配布され、出席者から活発な意見の開陳・交換があつて、意見書は検討委員会に出席予定の若木部長に託しました。

## ☆湘南とつかYMCA・YMCA 山手台センター合同研修・交流会☆

(先ごろ、標題の会合が とつかクラブの肝いりで行われ、スタッフ  
やリーダーら3名から感想が寄せられたので、掲載します。)

### ◎湘南とつかYMCA 職員 永塚嘉子 (とつかYMCA ウェルネス主任)



10月13日(木)15時～18時 湘南とつかYMCAにおいて、YMCA 山手台センターと湘南とつかYMCAのスタッフ15名が集まり、リーダー・スタッフ合同研修・交流会を実施しました。テーマは「リーダーについて」でした。

どのようなYMCAスタッフでありたいか、個人を見つめ直し、リーダーと共に活動することを考える時間となりました。今のYMCAの良いところ、改善すべきところを挙げ、そしてYMCAらしいスタッフとはどのようなスタッフなのか、グループに分かれて意見を出し合い、発表しました。後半は冬季講習会に向けて、リーダーと共にYMCAで活動していくために自分自身がどのようなことを意識して、日々の業務に取り組むのか、考える時間となりました。リーダー・スタッフを交えた研修の後は軽食を取りながら、2つの活動報告を行いました。①Change agents(大島宏美さん・ユースリーダー)②カナダ研修(勝見祐貴さん・職員)。事業を越え、世界と繋がるYMCAであることを実感しました。

横浜とつかワイズメンズクラブから、浦出昭吉さん、若木一美さん、加藤利榮さん、吉原訓さん、小俣妙子さんの5人の方にご参加いただきました。

今回、横浜とつかワイズメンズクラブのご支援があつて、合同研修・交流会が開催できたことに感謝いたします。

また 継続的に企画をしていきたいと思つています。

今後ともご支援のほど よろしくお願ひいたします。

### ◎【カナダの研修報告】 湘南とつかYMCA 職員 勝見 祐貴



今回3か月間 Youth Peace Network という異文化交流や世界との繋がりを  
感じながら、リーダーシップを磨くことなど、  
バンクーバーで開かれた世界のYMCA  
を通じての研修に参加してきました。

本日、発表の機会を作つていただき、  
本当に感謝をしています。また、このような素晴らしい研修会  
に参加をすることができたのもワイズの皆さまを始め多くの  
皆さまのお支えがあつたからこそだと改めて実感しました。

発表の際にもお伝えしましたが、一番感じたことはYMCA  
は世界規模で繋がつているということです。それまで、横浜  
YMCAの活動のみだったことが 世界にまで広げて活動が  
できたことが何よりうれしく思つています。そして、同じ年代のユ  
ースが共に動き、共に成長をしていける環境・空間・仲間などが  
存在していることがYMCAの素晴らしい一つの強みなのか  
なと感じることができました。また、ここで出会つた仲間は研  
修に参加をしていなければ、一生出会えなかつたかけがえ  
のない仲間です。今でもつながりがありますが、今後も積極  
的にコンタクトを取り、YMCAを通じて活動ができたと思つ  
ています。 ありがとうございます。

## ◎【チェンジ・エージェンツ研修報告】

### 湘南とつかYMCA ユースリーダー 大島 宏美



8月22日～8月31日の10日間、  
タイ・チェンマイで行われたグローバ  
ルギャザリングに参加をしました。  
世界YMCA同盟のプログラムであ  
るチェンジ・エージェンツの研修の  
一つとして行われたものです。若者  
を取り巻く課題について様々なワークシ  
ョップ等を行うと同時に、現地YMCAの見学などフィールド  
ワークも行われました。

今回参加をしてみても、自分の甘さが見えたと思つています。  
「こんなことを聞いてみたいけど、英語が全く分からない。」  
そのような状況に陥ることが多々ありました。しかしその反  
面、世界中にはYMCA活動に熱心に取り組む仲間がたくさん  
いることも感じる事ができました。昨年一緒にピースポ  
ートに乗つた時の仲間とまた出会い、そして語り合うことが  
できました。

帰国後なかなかグローバルギャザリングの報告をする機会  
がなかったため、今回、リーダー・スタッフ研修会を通して、  
ワイズメンズクラブの皆さんをはじめ多くのリーダー・スタッ  
フの方にこの経験をお話することができ感謝しています。  
私が勝手に命名した「Double」というゲームを行つた時、ワ  
イズの皆様とスタッフの皆さんがゲームを楽しんでいた姿  
はとても印象的です。ワイズの皆様の前でお話をしたのは  
およそ2年ぶりでしたが、私自身も楽しむことができました。  
お招きいただきありがとうございます。

(大島さんは湘南とつかYMCAの運営委員もされています。編註)

### ☆今年のチャリティーランから☆ 若木 一美



今秋は週末になると雨が降つていま  
した。10月1日の部会も曇り空、さてチャ  
リティーランは?…と思つて迎えた当日、  
午後まで雲一つない秋晴れに恵まれました。  
この種のイベント、晴れなら90%成功です。  
天に感謝します!

さて、19回目となつた今年は、部長とい  
うことで実行委員長を務めました。参加114チームに保護者や  
ボランティアなど総勢1,000名を超す参加者がMM21地区  
臨港パークに集まりました。私は、過去18回とは違つた心構えが  
ありました。事故発生時の主催者責任です。あの石畳や一般の  
観光客、ランナーの健康状態等々心配事は尽きませんでした。  
しかし、当方の心配をよそに1件の事件・事故もなく、無事  
終了することができました。(県レクリエーション協会理事長職  
の頃は3件の事故に遭遇しました。)

この4月から、障害者差別解消法が施行され、様々な事故が  
発生すると建築や設備面に関心が集まりますが、かつて神奈川  
県が展開した“ともしび運動”のようなことも大事ですね。  
来年は20回大会、節目の大会です。また 心を一つにて準備  
したいものです。

☆YMCA だより☆

担当主事 長田 光玄

～多くの支えに感謝して～

10月13日(木) 湘南とつかYMCA・YMCA 山手台センター合同リーダー・スタッフ研修・交流会が今年も横浜とつかクラブの支援をいただき実施しました。3年前にボランティア感謝会として始まり、支援していただき3年目となります。今年も近隣のYMCA 山手台センターも合同で行い、多き会となりました。(その模様は3面に掲載)

10月15日(土)には第19回インターナショナル・チャリティーランが快晴の中、開催されました。今年度も多くのワイズメンズクラブの皆さんにお手伝いいただきました。無事、大きな事故・怪我等もなく終了できました。115チームが参加し、570万円の支援金が集まりました。障がいのある方々の支援に大切にに使わせていただきます。

合同研修・交流会、チャリティーランと続き、改めてワイズメンズクラブの皆様のお支えに感謝いたします。



—紺碧の空の下 ヨ〜イ!—

☆今月の歳時記から☆

‘日向ぼこ ひなたぼこ’ と ‘柳葉魚 ししゃも’

‘日向ぼこ’、冬は日向が懐かしい。南向きの縁側やガラス戸で暖かい昼のひと時を楽しむのは老人や病人に限らない。かじかんだ身が伸びやかになったような思いがします。日向ぼこらしい眺めで思い出すのは、縁先の日向で目を細めながら衣類を繕う老婆の姿であろうか…。

黒猫と三毛の談合日向ぼこ	澄 子
針箱は母の年輪日向ぼこ	和 子
人生の給油の時間日向ぼこ	美登里
日向ぼこかうか老婆になっちゃう	公 子
日向ぼこして考えのまとまりぬ	公 孝

‘柳葉魚’、ししゃもは北海道産の淡水魚で、11月に産卵のために群れをなして海から川へと上がってくる。主な産地は、渡島半島のユーラップ川、日高の鶴(む)川、十勝川や釧路川など。アイヌの伝説では、柳の葉が川に落ちて魚になったことからこの字を充てたとか…。薄塩にして天日に干し、特にメスはたくさんの腹子をもっていてうまい。

子持ちししゃも食らひつ高齡化を語る	秀 磨
柳葉魚焼く学徒や唄に故郷あり	蹊 子
柳葉魚漁るアイヌ舟歌雪がふる	朱 鳥
若き友十勝に逝きし柳葉魚焼く	秀 郎

〈午〉



☆ 11・12月の行事予定 ☆

- 11/2(水) Y祭: 値付け
- 11/3(木) Y祭 : のみの市・1階大ホール
- 11/15(火) 第2例会: 湘南とつかYMCA205号室 18:30~
- 11/26(土) 第2回部評議会: 関内中央YMCA 15:00~
- 12/3(土) 第1例会: 踊場地区センター 18:00~
- 12/6(火) 第75回Y-Y's協議会: 関内中央YMCA 19:00~
- 12/15(木) 全YMCA-X'mas: 湘南とつかYMCA
- 17.1/21(土) 合同新年会: 中華街・廣東飯店

～11月会合のご案内～

- 11月2日(水) 14:00~ ‘のみの市’ 値付け
- 11月3日(木・祝) 8:30 ロビーに集合  
◎吉原ワイズには会計の方をよろしくお願ひします。
- 11月15日(火) 第2例会・とつかY 202号室  
◎年末から年始にかけての協議・確認があります。

～Happy Birthday～

- 若木 一美さん 11月28日
- 浦出 瑞江さん 11月29日

【掲示板】

会 長

- ◎ 湘南とつかYMCA 祭り ‘のみの市’ の案内  
11月2日(水)・値付け・14:00~1階ホール  
11月3日(木)・1階ホールに8:30までに集合  
服装: ‘Y祭’ マーク入り紺色Tシャツ着用  
会計: 吉原 訓ワイズ  
その他: 前回から、一般の方の入場は30分早め、9時30分となりました。
- ◎ 第2回 東西日本区交流会 予告  
第1回交流会は、今から12年前の2005年に東山荘で開かれ、多くのワイズが集まり交流を広げました。  
開催日: 2017年2月4日(土)~5日(日)  
【前夜祭: 2月3日(金)】  
会 場: 日本YMCA 同盟 東山荘  
テーマ: 「語ろう! 未来につなぐワイズスピリットを!」
- ◎ 第6回 YOU & I コンサートが開かれました。  
‘あなたとわたし 障がい児・者と共に’ をテーマに10月8日(土)14時から都筑公会堂において横浜つづきクラブなどの主催で開かれ、とつかクラブから、小俣・佐藤・土方・加藤の4名の皆さんと吉原さんの二人のお友達が参加され、ひと時を楽しみました。
- ◎ ハワイアン&フラ・デキシーランドジャズを楽しむ集い  
例の今村讚さん(横浜クラブ)が主宰されるコロヘ今村 & レイキングスによる第19回目となるハワイアンコンサートが、11月12日(土)14時から関内ホールで開かれます。会費は3,500円、入場ご希望の方は直接今村ワイズまで。  
お問い合わせ先: ☎045・353・0695

〈後記〉 秋のイベント真っ盛り、10月15日のチャリティーラン、正に爽秋の一日でした…。 庭の柿の実も日一日と色づいて…。 (T/K)